

事務事業評価表（平成28年度）

Header table with columns: 事業コード (567), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for overall status and improvement directions.

事務事業評価表（平成28年度）

事業コード	572	課コード	1703	会計種別	一般会計	予算の種類	政策	経常	なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	----	----	----

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 保育内容の充実	実施計画への位置づけ		●有 ○無		②部課名	子ども部・保育課			
	③事業主体	個別事業 私立保育園・管外保育園への保育実施委託	④対象地区		○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐		■全市				
	⑤事業期間	平成27年度～		⑥担当職員数	5人 (換算人数)		0.71人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	1,619,952千円 (うち人件費 6,319千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	33103	重点プロジェクトへの位置づけ	重点4		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)
(2) 目的	施策目的・展開方向	待機児童ゼロを堅持するため、保育園や学童保育室など計画的に整備するとともに、多様な保育ニーズを踏まえながら、保育サービスの質の向上を図ります。また、保育園が有する専門的なノウハウをいかし、地域における子育て拠点として子育てをともに支える体制を整備します。			事業目的	市内の私立保育園等及び所管区域外の保育園等での児童の保育の実施に係る最低基準を維持する費用について、国の定める保育単価にもとづき委託料を支弁する。					
(3) 事業内容	内容	児童福祉法第24条の規定により、市内の私立保育園（15園）及び市外の私立保育園、地域型保育事業所に保育を委託する。			当該年度執行計画	○毎月：市内私立保育園（15園）及び市外保育園、地域型保育事業（小規模保育事業所2か所）へ保育に要した費用を公定価格に基づき支払う。 ※地域型保育事業（小規模保育事業所1か所）は、11月から給付費を支給する。 ○3月：委託費の清算。					
		保育を提供している私立保育園については、保育にかかる費用について、国が定める児童一人当たりの単価により委託料を支払う。保育を提供する私立保育園と委託契約を締結する。地域型保育事業を実施する事業者に対して地域型保育給付費を支給する。				当該年度活動結果指標	私立保育園入園数 (定員1230人)	単位	人	想定値	1,230
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該(開始)年度	保育を必要とする児童の入園申込に対し、民間保育園の協力を得て、全ての児童を入園可能とし、待機児童ゼロの維持を継続する。				直接	保育を必要とする児童の申込に対する入園率		%	100	100	
3年後	保育を必要とする児童の入園申込に対し、民間保育園の協力を得て、全ての児童を入園可能とし、待機児童ゼロの維持を継続する。				直接	保育を必要とする児童の申込に対する入園率		%	0	100	
最終 (概ね5年後)	保育を必要とする児童の入園申込に対し、民間保育園の協力を得て、全ての児童を入園可能とし、待機児童ゼロの維持を継続する。				直接	保育を必要とする児童の申込に対する入園率		%	0	100	
(7) 事業実施上の課題と対応	低年齢児童の受け入れの推進。私立保育園の理解・協力を促す。				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容費用	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		市内14私立保育園・所管区域外私立保育園委託料	1,116,179	委託料(私立保育園14園及び管外委託料(管外公立保育園) 地域型給付費(小規模保育事業) 保育手当	1,387,118	私立保育園・所管区域外私立小規模保育(2か所) 緑保育園委託料	1,640,245	市内私立保育園・所管区域外私立小規模保育事業	2,106,245		
		【地域型保育給付費】(仮称)小規模保育事業びくしーらんど	13,000	私立保育園 あびこ菜の花保育園 地域型保育給付費(小規模保育事業) (仮称)我孫子さくらっこ保育園 (仮称)あびこ若松保育園	55,081	(仮称)ここわ保育園 (仮称)ミルキーホーム天王台園 (仮)認定こども園湖北白ばら幼稚園 (仮称)新木・布佐小規模事業	160,000		133,277		
		合計	1,129,179	合計	1,613,633	合計	2,239,522	合計	2,239,522		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 50%	291,439	補助率 50%	476,625	補助率 50%	478,625	補助率 0%	478,625		
	県支出金	補助率 25%	145,719	補助率 25%	238,312	補助率 25%	239,312	補助率 0%	239,312		
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0		
	一般財源		335,549		492,332		1,163,613		1,163,613		
その他の財源	□特会 ■受益 □債務 □基金 ■その他		356,472	□特会 ■受益 □債務 □基金 □その他		406,364	□特会 ■受益 □債務 □基金 □その他		357,972		
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.76		0.71		0.71		0.71		
	正職員人件費		6,916		6,319		6,319		6,319		
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0		
	臨時職員賃金額		0		0		0		0		
事業費(予算(済)額+正職員人件費)			1,136,095		1,619,952		2,245,841		2,245,841		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			923.65千円/人		1,317.03千円/人						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
	児童福祉法において、市は、保護者の労働又は疾病等により児童の保育の必要がある場合、保育園において保育しなければならないと定められている。また、平成27年4月1日に施行された子ども子育て支援法の施行により、幼児期の学校教育、保育、地域の子ども子育て支援を総合的に推進していくこととなっている。このため、安定した保育を提供するため、児童の保育を市内外の私立保育園や市外公立保育園への委託、地域型保育事業を実施する小規模保育事業所への給付する事業は必要である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他				□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他				○要 ○不要
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他				<その他の内容>				○要 ○不要
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容				工夫の具体的な内容				改善検討
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他				実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				○要 ○不要
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点				実施した具体的な内容				改善検討
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他				環境への配慮				○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成			
	100	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	■①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100		事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>	
(3) 目標値を実現するために投じた事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	0.01		●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	評価コメント					改善策及び展開方向			

事務事業評価表（平成28年度）

Header table with columns: 事業コード (573), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and evaluation comments.

事務事業評価表（平成28年度）

Header table with columns: 事業コード (1899), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with options for status (e.g., 現状どおり推進) and a comment field.

事務事業評価表(平成28年度)

Header table with columns: 事業コード (1935), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and checkboxes for assessment.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充).

Final evaluation table with columns for 評価 (Evaluation) and 改善策及び展開方向 (Improvement measures and future directions).

事務事業評価表（平成28年度）

事業コード 1940 課コード 1703 会計種別 一般会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ
(2) 目的: 施策目的・展開方向
(3) 事業内容: 内容
(4) 達成目標 (期待する成果): 達成目標 (期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目: (1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性), (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性), (3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり), (4) 環境に配慮して事業を進めているか?, (5) 目標設定は適切か?, (6) 事業費削減の工夫をしているか?, (7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成28年度）

事業コード	2105	課コード	1703	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策 □經常 □なし
-------	------	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 保育施設の充実	実施計画への位置づけ	○有 ○無		②部課名	子ども部・保育課				
	③事業主体	個別事業 市立保育園園舎内部改修事業	④対象地区	■我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 □全市							
	⑤事業期間	平成27年度～平成29年度		⑥担当職員数	2人 (換算人数) 0.2人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	13,145千円 (うち人件費 1,780千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	33103	重点プロジェクトへの位置づけ	重点4		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)
(2) 目的	施策目的・展開方向	待機児童ゼロを堅持するため、保育園や学童保育室など計画的に整備するとともに、多様な保育ニーズを踏まえながら、保育サービスの質の向上を図ります。また、保育園が有する専門的なノウハウをいかし、地域における子育て拠点として子育てをともに支える体制を整備します。			事業目的	子どもが安全かつ健やかに育つ質の高い保育環境の整備を実施する。					
(3) 事業内容	内容	市立保育園は建設から築35年以上経過しており、近年耐震補強やトイレの改修工事を実施してきたが、保育室の内部(床や扉、幼児用ロッカーなど)において、大規模な改修を実施していないため、老朽化が著しく保育業務に支障がでていることから劣化が著しい保育室において計画的に実施していく。 平成27年度 寿保育園新園舎2階保育室内部改修工事実施設計 平成28年度 寿保育園新園舎2階内部等改修工事			当該年度執行計画	寿保育園新築棟2階部分等の内部改修工事を実施する					
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)	保育環境の整備のために寿保育園の工事及び緑保育園の実施設計を完了する。			指標種類	指標	単位	%	想定値	100	
当該(開始)年度	直接	保育環境の整備のため、平成29年度までに計画した工事を完了させる。			直接	工事の進捗率	%	0	実績値	100	
3年後	直接	保育環境の整備のため、平成29年度までに計画した工事を完了させる。			直接	工事並びに実施設計の進捗率	%	0	0	100	
最終(概ね5年後)	-	-			-	-	-	-	0	0	
(7) 事業実施上の課題と対応	代替案検討	保育園は日曜日、祝祭日以外は保育業務を有することから、子ども達の安全確保や工事の手法について検討する。			代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度			
		内容	金額(千円)	内容	金額(千円)	実績値(千円)	内容	金額(千円)	内容	金額(千円)	
		*: 寿保育園新築棟2階内部改修工事 実施設計業務委託	500	*: 寿保育園新築棟2階内部改修工事 工事監理業務委託	10,445 920						
		合計	500	合計	11,365		合計	0	合計	0	
		国庫支出金 補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0
県支出金 補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
起債 充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0		
一般財源	500		65		0		0		0		
その他の財源	0	□特会 □受益 □債務 ■基金 □その他	11,300	□特会 □受益 □債務 ■基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0		
換算人数(人)	0.15		0.2		0		0		0		
正職員人件費	1,365		1,780		0		0		0		
嘱託職員報酬額	0		0		0		0		0		
臨時職員賃金額	0		0		0		0		0		
事業費(予算(済)額+正職員人件費)	1,865		13,145		0		0		0		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	18.65千円/%		131.45千円/%								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	待機児童ゼロ及び室の高い保育環境を提供するためには、保育施設の整備は不可欠である。近年、私立保育園の改修や新築により、公立保育園の施設の充実が求められている。また、子どもたちが健やかに育つために安全でより良い保育環境の整備が保護者からも強く求められている。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		○①目標値達成 ○②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因>	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	実施予定の対策		実績値(g)(千円)	対事業費(%)		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>	
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	評価コメント				改善策及び展開方向				

事務事業評価表（平成28年度）

事業コード	2118	課コード	1703	会計種別	一般会計	予算の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 子育て環境の更なる充実	個別事業 子育て交流フリーマーケット事業（定住化策検討プロジェクト）	実施計画への位置づけ	○有 ○無		②部課名	子ども部・保育課		
	③事業主体	●市 ○その他（ ）		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	平成27年度～		⑥担当職員数	4人（換算人数）		0.25人			
	⑦事業費（人件費含む）	総事業費	0千円		当該（開始）年度	（当初）	2,495千円（うち人件費 2,225千円）		（変更後）	千円（うち人件費 千円）
	⑧施策の位置づけ	施策コード	33102	重点プロジェクトへの位置づけ	重点4		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ（計画名）
(2) 目的	施策目的・展開方向	地域全体で子育てを支援する環境をつくるため、保育園・幼稚園・NPOなど子育て支援にかかわる団体との連携を強化するとともに、各団体間の連携を促進します。また、父親の育児参加の促進や地域に根ざした子育て支援事業の充実、市民への啓発、子育てサークルなどによる自主的な活動の促進など、家庭で孤立し「子育て交流フリーマーケット」を開催し、子育て世代を対象にフリーマーケットで不要となった子育て用品等のリサイクルを行い、子育て世代間の交流や子育ての経済的負担の軽減を図る。また、地域全体で子育て交流に取り組むために、子育て中の親と子どもや子育てを支援する団体が集まり、遊びや情報提供などを通して自然とふれあひながら我孫子のまちの魅力を上げ、子育て世代の市外からの転入や定住化を促進する。			事業目的	若い世代の定住化促進事業の一環として子育て環境の更なる充実を図るため、不要となった子育て用品のリサイクル（不要品の譲渡・交換）を行い、子育て世代の経済的負担の軽減を図るとともに、子育て世代間の交流を育むため、フリーマーケットを開催する。また地域団体との協働で「野鳥探検」・「史跡ガイド」に				
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	平成28年5月：手賀沼公園で「子育てフリーマーケット」を開催 平成28年11月頃：わくわく広場で「子育てフリーマーケット」を開催				
(4) 達成目標（期待する成果）	達成目標（期待する成果）				指標種類	指標	単位	人	想定値	900
当該（開始）年度	子育て中の親子の交流を図り、地域全体で子育てを支援を促進し子育て世代の定住化を促進する。				間接	利用者数	人	0	実績値	900
3年後	子育て中の親子の交流を図り、地域全体で子育てを支援を促進し子育て世代の定住化を促進する。				間接	利用者数	人	0		1,000
最終（概ね5年後）	子育て中の親子の交流を図り、地域全体で子育てを支援を促進し子育て世代の定住化を促進する。				間接	利用者数	人	0		1,100
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ○無				
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		* 報償費	50	* 報償費	168	* 報償費	168	* 報償費	168	
		* 消耗品費・印刷製本費	200	* 消耗品費	19	* 消耗品費	19	* 消耗品費	19	
				* 印刷製本	83	* 印刷製本	83	* 印刷製本	83	
予算(済)額	合計	250	合計	270	合計	270	合計	270		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	
	一般財源		235		240		240		240	
	その他の財源	□特会 ■受益 □債務 □基金 □その他	15	□特会 ■受益 □債務 □基金 □その他	30	□特会 ■受益 □債務 □基金 □その他	30	□特会 ■受益 □債務 □基金 □その他	30	
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.23		0.25		0.1		0	
	正職員人件費		2,093		2,225		890		0	
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0	
	臨時職員賃金額		0		0		0		0	
	事業費(予算(済)額+正職員人件費)		2,343		2,495		1,160		270	
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			2.6千円/人		2.77千円/人					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価（評価結果に応じ、改善案検討（拡充も含む））				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？（事業の必要性）	広い世代が子育てを支援を通して交流を図り、地域全体で子育て支援に取り組み、遊びや情報提供などを通して自然とふれあひながら我孫子のまちの魅力を上げていく。また、子育てフリーマーケットを通して子育て世代の交流を育み、子育て世代の経済的負担の軽減を図り、子育て世代の市外からの転入や定住化を促進する。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？（市実施の必要性）	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない（理由） □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
参加・協働の工夫	●①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他		「子育て交流フリーマーケット」を開催し、子育て中の親子の参加。また、市民団体やNPO法人の協働や、地域で活躍しているサークルなどの発表の場を設ける。		実施した参加・協働の具体的な内容（又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容）		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (人)	目標値(b) (人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		○①目標値達成 ○②目標値未達成	○要 ○不要
	0	900	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値（と現況値の差）と同等の水準である		実績値(f) (人)	(f/b) × 100		<目標を達成した理由/未達成となった原因>	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	実施予定の対策	実績値(g) (千円)	対事業費(%)		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過	○要 ○不要
		2,495	△152	□①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託 □⑤PFI等民間資本の活用 ■⑥受益者負担 □⑦その他		(g/c) × 100		○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>	
		事業費削減率(%)		<削減の内容>	<超過理由等>				
		△6.49							
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？（目標対費用）	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>
	36.07	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	(h/e) × 100			
		人	10万円						

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（平成28年度）

Header table with columns: 事業コード (2195), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向